

## **平成28年度全道施設長研修会に参加しました！**

**= 1日目 =**

### **☆「ごちゃませ」のまちから生まれる福祉「第3の波」**

**石川県 社会福祉法人佛子園 理事長 雄谷 良成氏**

西園寺（さいえんじ）というお寺に、子供、高齢者、障がい者、地域住民が集い、楽しみ、助け合っの「ごちゃませの力」の紹介です。

そこには、温泉♨、市（お店）、カフェ、遊び場、駄菓子屋、などがあり、そこでお年寄りや障がい者、子供たちが一緒に働いたり、お客として訪れたり、まさに「ごちゃませ」の力が結集して地域を大いに盛り上げているという内容でした。

街の人口は減少しても、この地域の人口や世帯数が増加しており、この地域で暮らしたいというお年寄りや若者が移住してきているそうです。

また、いろいろな年齢層の方々が楽しんで、協力しながら交わることによって、心にゆとりが生じ、それがコミュニティーの更なる発展につながっていくということです。このような取り組みに、地域の発展のヒントがあるのかもしれない。とても参考になるお話しでした。

### **☆「経営計画の作成の必要性と作成方法」**

**ワン・ナインコンサルティング（株）代表取締役 板垣 洋氏**

「経営計画」は、経営陣と職員の「共通の羅針盤」で経営陣が方針を決定し、全職員で作りに上げていくものとし、具体的に「中期計画」「単年度計画」を説明していただきました。

**=2日目=**

## **分科会「福祉施設における防犯知識と防犯対策」**

**道警本部生活安全企画課**

「津久井やまゆり園」での事件を踏まえ、防犯対策の見直しを迫られる中、施設防犯の参考事項を具体的に示していただきました。

日頃からの心構えとして…

○可能性を否定しない～シュミレーション

○情報の一元化

○発生させない努力～反復と継続が重要                      等々…

地域の協力、団結が犯罪を防ぐのだという重要性を再確認  
させられました。

平成29年2月20日～21日

京王プラザホテル

主催 一般社団法人 北海道知的障がい福祉協会